



神奈川台場資料室
 神奈川台場の遺構を見ることができます。また、開港当時の横浜の大型地図や、台場の全景写真などの関連資料も展示しています。
 場所／ヒストリアレジデンス海舟1階
 観覧時間／午前10時～午後2時(年末年始を除く)
 観覧入場料／大人：100円、子ども・学生：無料
 ※建物外の整備部分は、無料で見ることができます。

※神奈川台場資料室は平成25年3月より休館しています。なお、建物外部の遺構は引き続き見ることができます。

神奈川宿歴史の道

(魅力ある道路づくり事業)

- 所在地 横浜市神奈川区台町～新町
- 全長 約4.3km
- 事業主体 横浜市政道局神奈川土木事務所
- 事業年度 昭和60年度～平成4年度
- 整備の主な概要
 - 舗装材質 亀型レンガブロック
 - 名所ガイドパネル設置
 - 車止め、街路灯など、ストリートファニチャーのデザイン統一
 - 周辺の公園、市民利用施設などの一体整備

歴史や伝説の残る街は、その街そのものが生きた歴史資料館のようなものです。歴史を生かした街づくりの視点から古い資料に新しい光をあててみると、コンクリートに覆われた現代の街並の中から、かつてのさまざまな人びとの営みがよみがえってきます。

「神奈川宿歴史の道」は、このような歴史や伝説を残す要素にガイドパネルを設けるとともに、道づくりと景観整備を行い、横浜市のルーツを楽しく訪ね歩くことができるようにした歴史の散歩道です。

ガイドパネルは、形や色彩を歴史の道にふさわしいデザインにし、雨風にも強い材質によりつくられています。パネル内の解説はできるだけわかりやすく、絵図や古地図などの歴史的資料を用い、見て楽しい表現をとっています。また、ガイドパネルの周りには樹木を植えるなど、道の雰囲気づくりや街の景観にも配慮しています。

道づくりについては、約四キロメートルの道を安全で楽しく歩ける工夫がされています。主要ルートの歩道はこげ茶色のレンガタイルが敷かれ、この道に沿って行くと自然にガイドパネルが立つ歴史的な場所に行きつくことができます。パネルの前の歩道には「東海道」にちなんで「青海波」のシンボルマークがデザインされています。パネル脇に立つ街路灯にも、この青海波の

デザインが用いられています。また、歩道に設置された車止めには、浦島伝説にちなんで亀がデザインされています。



車止め



街路灯

「東海道」にちなんで「青海波」のシンボルマークがデザインされています。パネル脇に立つ街路灯にも、この青海波の

神奈川宿歴史の道

かながわしゅくれきし
みち